

# 東野地区防災計画

## 「助け合える 安心なまち 東野」

### 1 基本的な考え方

「自助・共助・公助」の効率的な組み合わせにより、東野地域の災害被害を最小限に抑えることを目的とし、恵那市地域防災計画と連携するとともに、地域の防災力向上を図るため、地域のコミュニティの強化と防災活動を推進して、住民一人一人が防災意識を高めて、地域で助け合える災害に強く安全安心なまちづくりを目指す。

### 2 地区の特性（過去の災害、危険箇所と特性、地域の特色）

地域では、平成 11 年、12 年と大雨による災害が発生し、林道、河川、用水、護岸、住宅の浸水などの被害が発生している。

主な危険箇所は、急傾斜（浜井場）、土石流（浜井場川、宮窪川、花無山川、山本川）、地すべり（辻）、山腹崩壊（浜井場、保古山）、崩壊土砂流出（山本、花無山、白坂、小野川、番屋、朴の木、保古山、地蔵平）が上げられる。

地域内に定蓮寺川、飯沼川、阿木川の3つの河川が縦断し、用水へ導水を行うなど、整備されているが、山崩れなどによる河川の氾濫、水路の漏水・氾濫などによる住宅被害、河川の氾濫による地域内の移動が制限されることが予想され、災害発生時に橋梁を利用しない避難経路が必要になっている。

風水害においては、一時避難所が危険地域な地域もあることから、避難準備情報による早めの避難が重要な対策となっている。

地域の行事等によるコミュニケーションが図られており、近隣の顔がわかる規模であるため、自治会毎に災害福祉マップが作成され、毎年更新されるなど地域内の連携、要支援者の把握が行いやすい地域である。

（参考）

避難経路図上訓練実施自治会＝小野川、下浜井場、中辻、下辻、北万場、向島、南天王前

### 3 防災活動の内容

#### （1）防災活動の体制（班編制）・・・（別紙）

東野開発振興会を核として、自治会長を構成員とする自主防災隊を編成。

関係団体との連携、情報共有により早めの対応、二次災害を防ぐ安全な活動を行う。

(2) 防災活動の内容

状況	活動（○＝風水害、□＝地震）	関係する団体
1. 平常時	防災訓練、防災講演会の実施 要援護者の把握（要支援者マップ更新） 要援護者の救出・搬送手段検討 避難所の運営方法確認 食料・水・生活必需品の備蓄（個人・地域・避難所等） 防災環境整備（森林、河川・用水） AED等救急救命講習 自己の所在を明確にする □家具転倒防止・建物耐震化	開発振興会、自治連合会 各自治会、福祉協力員 民生児童委員会 市消防団東野分団 防災リーダー（防災士） ボランティア 振興事務所
2. 災害予想時 （避難準備情報）	情報の収集・共有・伝達 本部との連絡（避難情報等） 要支援者の避難誘導、支援 避難所等の開設、運営 ○危険箇所の点検	自主防災隊（開発振興会、自治連合会） 各自治会長・福祉協力員 民生児童委員会 市消防団東野分団 振興事務所 防災リーダー（防災士）
3. 災害時	情報の収集・共有・伝達 本部との連絡（避難情報等） 避難誘導、支援 要支援者の情報共有 被災者等の救出・医療機関への搬送 避難所等の開設、運営支援 救援物資の配送（孤自在宅） □出火防止・初期消火	自主防災隊（開発振興会、自治連合会） 関係自治会 民生児童委員会 市消防団東野分団 振興事務所 防災リーダー（防災士）
4. 復旧・復興期	被災者に対する地域全体での支援 行政等と連携した地域復旧、復興活動への理解と・協力・参加	自主防災隊（開発振興会、自治連合会） 関係自治会 市消防団東野分団 振興事務所 防災リーダー（防災士） ボランティア

### (3) 重点的な活動計画

#### 1 地域防災リーダーの養成

- ・各自治会に防災リーダーを養成し、各自治会単位で防災意識を高め、防災訓練の内容を地域にあった実践的なレベルの向上を図る

#### 2 地域コミュニケーションの向上

- ・地域コミュニティ活動等を通じて、地域のコミュニケーションを深め、普段から、いざという時の連絡先や要援護者を支援する役割を検討しておく

#### 3 自主防災組織の役割と連絡体制の確立

- ・電話だけでなく、携帯電話、メール等、非常時に情報連絡が取れる手段を確認して、体制を整備する。

#### 4 単位自治会の防災組織・役割分担の作成

- ・各単位自治会で非常時に自治会長が、不在のときや、東野自主防災隊本部に向したときの防災態勢、要援護者支援態勢の検討

## 4. 実践と検証

### (1) 防災訓練の実施と検証

単位自治会毎の訓練、総合防災訓練など多様な訓練により、C-DAPフォーマットを使用して、検証を行い、地域の防災力を高める。

### (2) 防災意識の普及啓発と人材育成

地域住民の防災意識の向上し、災害に対応できる人材育成を目指し、各区自治会に防災リーダーを1人以上養成し、地域全体的な防災力を高める。

※防災リーダーがいる自治会＝上浜井場、下浜井場、北万場、南万場、南大門

### (3) 計画の見直し

防災訓練の検証結果を踏まえ、PDCAサイクルに従って、毎年定期的に地区防災計画の見直しを行う。

## 別紙

- ・東野自主防災隊編成表
- ・東野地区防災組織の主な役割
- ・東野地域の防災施設（避難施設、防災倉庫）
- ・東野地域の危険箇所（略）

# 平成27年度 東野 自主防災隊編成表

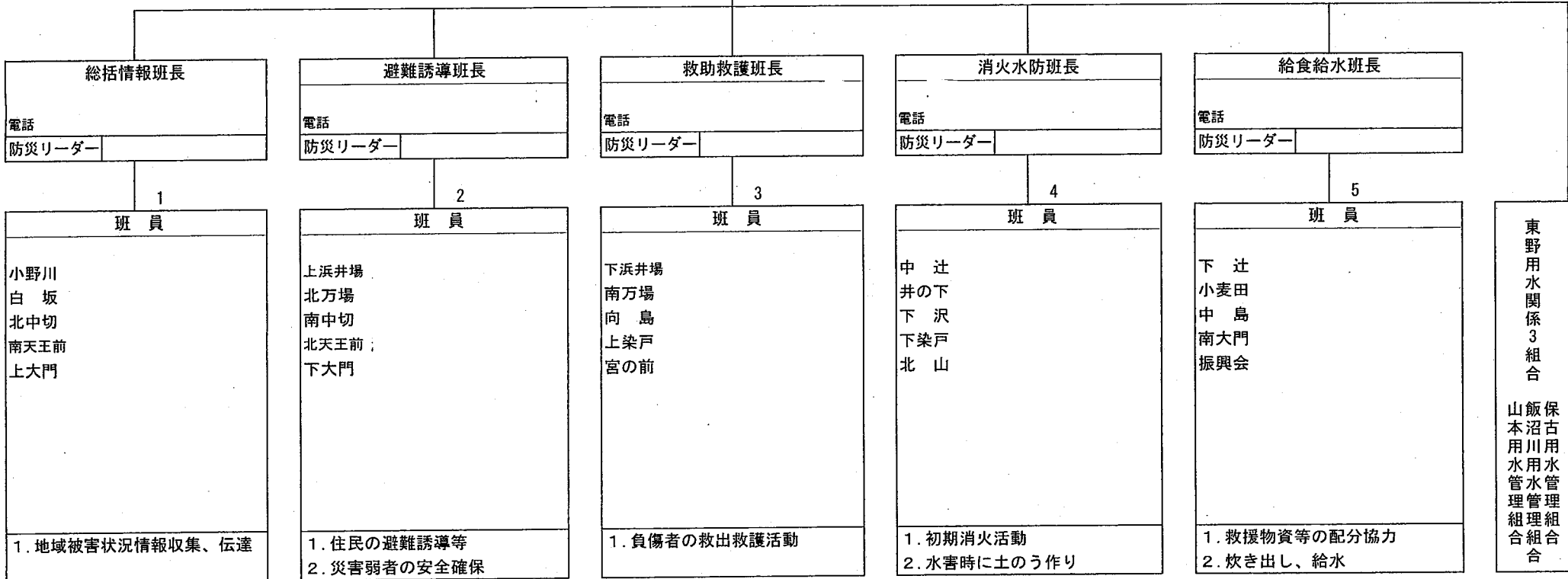
世帯数	住民基本台帳人口		
	男	女	計
4/1現在			
620	853	894	1,747
(内自治会加入424世帯)			

隊長
電話

災害対策現地連絡所	
東野振興事務所	電話 26-2244
市消防団東野分団機庫	電話 26-1970

関係団体	
東野分団分団長	
民生児童委員会長	
防災リーダー	

副隊長
電話
電話



東野用水関係3組合  
山飯保古本用水管理組合

## 東野地区防災組織の主な役割

区域	平 時		避難準備情報		災害発生時		
	内容	関係する団体	内容	関係する団体	内容	関係する団体	
自宅	家具転倒防止(地震)	東野消防団	避難判断・避難	災害対策本部	救援物資(在宅者)	市災害対策本部	
	避難所・経路の確認		避難意思表示				
	非常物資の保管						
	要支援者の申請		災害関係情報の提供				
単位自治会	要支援者(MAP)の確認	自治会長	避難者等の情報把握	自治会長	被災者の支援	自治会	
	避難所・経路の確認	福祉協力員	要支援者の避難支援	福祉協力員			東野消防団
	地区防災倉庫の確認	民生委員 (防災リーダー)		民生委員 (防災リーダー)			
東野地域 自主防災隊	防災体制の確認	自治連合会・開発振興会	避難所の開設	自治連合会・開発振興会	避難所の運営	自治連合会・開発振興会	
	防災倉庫・施設の確認	振興事務所・開発振興会	避難情報収集・報告	振興事務所	避難・災害情報収集・報告	振興事務所	
	要支援者台帳・MAP管理	振興事務所	本部・自治会との連絡調整	市災害対策本部	本部・自治会との連絡調整	市災害対策本部	
			要支援者への情報提供		要支援者の情報共有	民生委員会	

## 東野コミュニティーセンター防災資材一覧表

### コミュニティーセンター内 一時避難

資 材		数 量	備 考
アルファ米	わかめごはん50食	4 箱	200食 H27(3箱)、H26(1箱)
	五目ごはん50食	4 箱	200食 H27(3箱)、H26(1箱)
ミネラルウォーター	2ℓ×6本	6 箱	36本 H28
土嚢袋		約600 袋	
毛布			

### コミュニティーセンター防災倉庫①(957) 避難所・炊き出し

資 材		数 量	備 考
ずんどう鍋		1 個	
炊飯用バーナ		1 個	
かまどセット	大鍋 他	1 箱	
調理器具(衣装ケース)	包丁×2	1 箱	
	ひしゃく×2		
	まな板×2		
まかないくんセット	簡易食器類等	1 箱	
紙皿・紙コップ		100 組	(日赤)
洗いオケ		3 個	
簡易トレイ	ダンボール	100 枚	(日赤)
簡易トイレ	テント付	10 個	
石油ストーブ		2 個	
毛布	10枚入	14 箱	140枚
バケツ		12 個	
応急手当用品	50人分	1 箱	50人分
拡声器		2 個	(日赤)
ロープ	ナイロン100m	1 本	
ヘルメット		40 個	

### コミュニティーセンター防災倉庫②(971) 救助・電源

資 材		数 量	備 考
救急工具セット	ハンマー、パール等	1 組	
防塵マスク		10 個	
A型バリケード	トラ柵	10 個	
折りたたみリアカー		2 台	
布担架		5 個	
救護者背負い補助器具		2 個	(日赤)
油圧ジャッキ		1 個	
つるはし		3 本	
スコップ		5 本	
パール		5 本	
のこぎり		3 本	

コードリール		1 個	
投光器	三脚付き	1 個	
ポータブル発電機		2 個	青色(大)、赤色(小)
携行缶		1 個	(恵那市消防本部)
ビニールシート	10m×10m 1枚	10 枚	
	5.4m×7.2m 6枚		
	3.6m×5.4m 3枚		

防災器具庫(救助・発電機)

防災器具庫(避難所・炊き出し)

			投光器 スタンド		棚	毛布	ヘルメット		食事 用具類	ホワイトボード まな板・ひしゃく ロープ・ハサミ	
バール	ガソリン 容器20L	電工ドラム・ジャッキ マスク・背負い補助 ノコギリ	毛布	拡声器		簡易トイレ 交換用		ハイゼックス			
ツルハシ											
ブルーシート		どろう袋	リヤカー	毛布		簡易 トイレ		コンロ	かまど		
トラ柵				毛布				トイレ テント	石油 ストーブ	大鍋 中鍋	
スコップ				毛布		バケツ					
救助 工具			発電機 小	発電機 大		毛布	石油 ストーブ				
担架											

コミュニティセンター保管

アルファ米
ミネラルウォーター
土のう袋
毛布

## 東野小学校防災倉庫資材一覧表

資 材		数 量	備 考
アルファ米	わかめごはん50食	2 箱	100食
	五目ごはん50食	2 箱	100食
ミネラルウォーター	500ml×12本	4 箱	
応急手当用品	20人分	1 箱	
コードリール		1 個	
非常用大型ローソク		20 本	
携帯ラジオ		2 本	
防災用照明機材		1 組	
小型テント		1 張	
毛布	10枚入	2 箱	20枚
ポータブル発電機		1 台	
ロールマット		1 式	体育館敷設用
ポータブルトイレ		1 台	

## 防災倉庫資機材一覧(根の上)

平成25年度整備(商工観光課)

資 材		数 量	備 考
1、アルファ米わかめ	(50食入)	1 箱	
2、アルファ米五目	(50食入)	1 箱	
3、保存水500ml	(24本入)	5 箱	
4、毛布	(20枚入)	1 箱	
5、アルミマット	(20枚入)	1 箱	
6、ローソク		10 本	
7、簡易トイレ(本体・手すり)		1 台	
8、投光器(投光器・コードリール)		1 セット	
9、応急手当	(20人用)	1 箱	
10、手回し携帯ラジオ		2 台	
11、ガソリン缶詰		4 缶	
12、発電機		1 台	



